

竹ノ塚駅付近鉄道連続立体交差化事業の費用分担比率と金額

2011年10月19日：足立区鉄道立体推進担当課長の説明による。

「最新の見積」の総事業費537億円は、2011年12月14日の足立区議会交通網・都市基盤整備調査特別委員会で報告された数字。

現行制度 (億円)

総事業費概算				100%	500.00
東武鉄道	15%=			15%	75.00
国		50%=		42.50%	212.50
東京都	残り85%の	残り42.5%の	50%=	21.25%	106.25
足立区			50%=	21.25%	106.25

変更案 (億円)

総事業費概算				100%	500.00
東武鉄道	16%=			16%	80.00
国		50%=		42.00%	210.00
東京都	残り84%の	残り42%の	50%=	21.00%	105.00
足立区			50%=	21.00%	105.00

最新の見積 (億円)

総事業費概算				100%	537.00
東武鉄道	16%=			16%	85.92
国		50%=		42.00%	225.54
東京都	残り84%の	残り42%の	50%=	21.00%	112.77
足立区			50%=	21.00%	112.77

参考：東京都が施行主体となった場合の当初見積 (億円)

総事業費概算				100%	500.00
東武鉄道	15%=			15%	75.00
国		50%=		42.50%	212.50
東京都	残り85%の	残り42.5%の	70%=	29.75%	148.75
足立区			30%=	12.75%	63.75

参考：東京都が施行主体となった場合の最新の見積 (億円)

総事業費概算				100%	537.00
東武鉄道	15%=			15%	80.55
国		50%=		42.50%	228.23
東京都	残り85%の	残り42.5%の	70%=	29.75%	159.76
足立区			30%=	12.75%	68.47